

議会運営委員会報告書

令和元年6月24日

備前市議会議長 立川 茂 様

委員長 掛谷 繁

令和元年6月24日に委員会を開催し、次の事項を協議したので議事録を添えて報告する。

記

- 1 第2回定例会最終日の議事日程について
- 2 次期定例会の予定について
- 3 議員研修会の開催について
- 4 委員会行政視察について
- 5 新庁舎議会棟の備品等について
- 6 議会基本条例について
- 7 報告事項
 - ① メンロパーク訪問団への参加要請について
 - ② 議会ICT取り組み事例の発表について
 - ③ 6月定例会の反省について
 - ④ 認知症のサポーター養成講座について

議会運営委員会記録

招集日時	令和元年6月24日（月）		午前9時30分	
開議・閉議	午前9時30分	開会	～	午前11時40分 閉会
場所・形態	委員会室A・B	会期中（第2回定例会）の開催		
出席委員	委員長	掛谷 繁	副委員長	土器 豊
	委員	尾川直行		守井秀龍
		中西裕康		石原和人
欠席委員		なし		
遅参委員		尾川直行		
早退委員		なし		
列席者等	議長	立川 茂	副議長	橋本逸夫
傍聴者	議員	藪内 靖		
	報道	なし		
	一般	なし		
説明員	議会事務局長	入江章行	議会事務局次長	石村享平
	庶務調査係長	坂本 寛	議事係主任	楠戸祐介
審査記録	次のとおり			

午前9時30分 開会

○掛谷委員長 皆さん、おはようございます。

ただいまの御出席は5名です。定足数に達しておりますので、これより議会運営委員会を開会いたします。

それでは、第2回定例会最終日の議事日程について、事務局から説明させます。

○石村議会事務局次長 本日は、予算決算審査委員会の予備日でしたが、議会運営委員会が開催されましたので、これまでに確定しております定例会最終日の議事日程について御説明を申し上げます。

お手元の最終日の日程表をごらんいただきたいと思います。

本定例会に上程され、各常任委員会に付託されました案件は、会期中に全て結審をされておりますので、日程1において各委員長から審査結果の御報告をいただき、質疑をお受けいただきます。

各議案の審査結果につきましては、別添委員長報告書のとおりでございます。

なお、予算決算審査委員会に付託されました議案第41号備前市一般会計補正予算（第1号）につきましては、委員会修正案が可決されておりますので、別添委員会修正案を添付いたしております。

また、総務産業委員会において議案第47号外12件につきまして、少数意見が留保されておりますので、議案第41号の修正案に続けて少数意見報告書を記載してございます。

日程2、討論・採決でございますが、議案第42号、議案第43号、議案第56号、議案第77号、報告第2号、報告第4号、報告第9号、議案第79号及び議案第80号を除く33議案につきまして、現時点で口頭ではございますが、中西議員外数名の方から討論の通告をいただいております。

議案第41号については、委員会修正案についての賛成討論、それ以外の議案については原案に反対する討論でございます。

討論の順序及び採決方法でございますが、議案第41号は委員長報告が修正可決でございますので、原案に賛成、原案にも委員会修正案にも反対、委員会修正案に賛成の順に討論となります。採決は、まず委員会修正案を諮り、委員会修正案が可決された場合は残る原案を諮ります。委員会修正案が否決された場合は、原案を諮ります。それぞれ起立採決によってお諮りいたします。

それ以外の議案につきましては、少数意見の報告がなされるものは原案に賛成、原案に反対の順で、少数意見の報告がなされない議案は原案に反対、原案に賛成の順に討論となります。例えば議案第46号ですと、委員長報告が原案可決、少数意見がございませんので、原案に反対の討論から始まります。議案第47号は委員長報告が原案可決で、原案に反対する少数意見がございませんので、原案に賛成の討論から始まるということになります。採決は全て、原案を可とする方

の起立を求める起立採決となります。

それ以外の議案につきましては、委員長報告の審査結果を簡易採決で行いますが、これはあくまでも現状の御説明でございまして、当日までにこれらの通告がなされない、またはこれら以外に通告がなされる、さらにその他の方から通告がなされることも考えられますが、その都度整理してまいりますので、よろしくお願いいたします。

最後に、日程3で岡山県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙についてでございますが、この選挙は5月7日に告示のありました当該議員選挙のうち市議会議員の区分3名の補欠による選挙で、届け出による候補者が4名となったため、県内全ての市議会で開催するものでございます。6月5日の議会運営委員会で御説明いたしておりますとおり、6月定例会で実施する旨当該選挙の選挙長から依頼を受けておりますので、定例会最終日の議事日程といたしております。

この選挙は、議長選挙と同様に、会議規則に基づいて単記無記名で行われますが、県内全ての市議会の候補者の総得票数によって決定をすることになりますので、日程3では当選者の報告及び告知は行いません。有効投票のうち、候補者の得票数までを報告することとなっていること、公職選挙法第95条の法定得票数の規定が準用されないことなど、市議会の選挙とは異なりますので、御承知おき願いたいと思います。

また、開票に際しましては、1番藪内議員、2番青山議員に立会人をお願いいたします。

最終日の議事日程については以上でございます。

○掛谷委員長 ただいまの報告について御質疑がありますでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

入江局長どうぞ。

○入江議会事務局長 ただいま御説明をしたとおり、非常に煩雑な最終日の委員長報告、少数意見の報告、それから討論・採決になります。通常、最終日の議事運営についてはかなりな部分が一括採決で行われますが、今回は少なくとも修正可決もありますし、少数意見が12件ございますので、さまざま1つずつ採決を行わざるを得ないと思いますので、議長の議事進行は、時間がかかろうともゆっくりと適切に行いたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

○掛谷委員長 では、1番の項目は今の話にもありましたように進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

次に、次期定例会の予定についてをお願いします。

○石村議会事務局次長 それでは、次期定例会の予定について御説明申し上げます。

9月第3回定例会総括日程表の予定をごらんいただきたいと思っております。

9月定例会は、9月4日水曜日に招集される予定とお伺いしております。本定例会同様、水曜日に招集、木曜日を一般質問の通告期限といたしております。

また、一般質問については3日間とし、議案質疑を3日目に予定させていただいております。委員会につきましては、今回は厚生文教委員会からと考えております。各委員会日の所管は薄手

で記載をしておりますが、総務産業委員長、厚生文教委員長の御了解がいただければ通常どおりの予定とさせていただきたいと考えております。通常、こういった順番で委員会の運営をいたしております。

9月議会は、各会計の決算審査が行われることとなりますが、一般会計決算につきましては、例年どおり予算決算審査委員会に付託の上、継続審査としていただき、9月定例会閉会後に審査をお願いしたいと考えておりますので、24日の予算決算審査委員会は、補正予算のみの審査ということで1日を当てております。委員会予備日、休会日を挟みまして、27日が最終日ということでございます。この日程をお願いをしますと、招集告示、議案発送は8月28日水曜日、定例会の運営を御審査いただく議会運営委員会は29日の木曜日ということになります。

次期定例会については以上でございます。

○掛谷委員長 説明がありました。

9月定例会の予定でございますが、皆さんから質疑等ありますでしょうか。

○守井委員 予算決算審査委員会の決算審査なんですけれども、これが10月、11月という合間を縫ってやるようになっていくかと思うんですけれども、24日ぐらいまでには審査日程が決まられるような状況にしておいてほしいと。後からいつにしましょうかというような形じゃなくて、24日の委員会日には審査日程案を出していただけるようにしていただきたいと思うんですが、いかがでしょうか。

○石村議会事務局次長 早目に調整をして、会期中に審査日程をお示しできるようにしたいと思います。

○守井委員 お願いします。

○掛谷委員長 ほかにはよろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、次期定例会の予定については守井委員から要望のありましたように、9月定例会中には出していただくということでよろしく申し上げます。

次に、議員研修会の開催についてを議題にします。

説明を願います。

○石村議会事務局次長 今年度の議員研修会でございますが、会期中に正副委員長にさまざま調整をいただきまして、山梨学院大学法学部の江藤俊昭教授を講師にお迎えして、8月18日曜日午後2時から岡山県青少年教育センター閑谷学校2階研修室にて入場無料の市民参加型研修会を開催するよう準備を進めております。

テーマは、市民と議会であらじづくりを考えるとといった内容で依頼をしたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

例年8月号の「広報びぜん」、市議会だよりで議会報告会の告知をいたしておりますが、今年度については本研修会を同枠で告知したいと考えております。定例会期中につき、会場の下見が

できておりませんので、定員はあくまでも想定で、目標値的な人数を記載しております。定例会が閉会しましたら、本格的な準備に入りたいと思っております。

○掛谷委員長 説明がございました。

これにはしっかり議論をお願いしたいと思えますけど、いかがでしょうか。

○守井委員 しっかりPRしていただいて、たくさんの人に来ていただけるように。立ち見席とまでは言いませんけれど、120人でテーブルが40、3列だったらもうちょっと入るんじゃないかなあと思います。

それから、市民と議会とまちづくりを考えるなんだけど、わかりにくいんじゃないかという感じなんじゃけど、もうちょっとわかりやすいテーマにしたらいんじゃないかなと思うんですけど。サブタイトルみたいな形でと思いますけど、いかがでしょうか。

○掛谷委員長 これも演題は未定となっております、こういったイメージでまた皆さん方、委員の皆さん方からそういうテーマも考えて御提案をいただけたらなとは思っているんです。きょう決めなくてもいい意見があったら事務局のほうに、きょうもうもちろん言っていただいても結構なんですけども、こんなもんでどうでしょうかということなんですけどね。

○石村議会事務局次長 お話をこういった内容でやっていただいて、市民の方にも参加をいただきたいということで、演題自体は講師から御指定をいただけるものと思っております。

○掛谷委員長 演題自体は先生のほうからありますよと。これはあくまでもこちらで考えた案じゃな、たしか。

○守井委員 これでいいんじゃないんですか。

○掛谷委員長 これでいい。

皆さんはどうですか。

よろしい。よろしい。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

いいようでございますんで、今のところ市民と議会とまちづくりを考えるというような、これは垂れ幕とかも今後要るんじゃないかと思うんですけど、そんなものに入れるというような、また詳細は決まったら御報告したいと思えます。

○守井委員 江藤先生はこちらで宿泊されるのかな。日帰りされるのかな。

○石村議会事務局次長 前泊で前の日から入られると聞いております。

○守井委員 岡山へ泊まれるのかな。

○石村議会事務局次長 そこまでの詳細は聞いておりませんが、当日御講演に間に合わなくなるとは困るので、前日入りされるとは聞いております。

○守井委員 せっかくだから議員との懇親会みたいなのができればなあと思うんじゃないけど。前日でもいいけど。議長、どなんですか。せっかくの機会じゃから。

○立川議長 先ほどおっしゃったように、前日入りされるのであれば懇談会というようなことだ

ったんですが、大変申しわけないんですが、先方のスケジュール等々聞いておりませんでしたので、考えには入れておりませんでした。ただ、やるとしても岡山になろうかなと思うんで、皆さんのスケジュールが合えばそれもいいかなという気はしております。

○守井委員 せっかくの機会だから、都合のつかれる方で行ったらどうかと思うんですけど。

○掛谷委員長 そういうふうな御提案がありましたがいかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

了解しました。じゃあ、議会運営委員会としては先生がよろしいというようなことであればお願いをしたいということでございましたので、議長、副議長、また事務局よろしくお願ひしたいと思ひます。

結果については後日報告ということになろうかと思ひますので、よろしくお願ひいたします。

また、この議員研修会については、詳細を決めていかなければなりません。極端に言えば、議員全員が実行委員、議長が実行委員長みたいな形になるのか、例えば受け付けであるとか、駐車場の係であるとか、そういったことも議会として運営することになろうかと思ひます。もちろん事務局は当然一緒になってやるわけですが、そういったことがございますので、今後この運営についても皆さんの御協力をよろしくお願ひしておきたいと思ひます。

よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

では、続いて行政視察についてを議題とします。

○石村議会事務局次長 今年度の行政視察は7月1日から東京都町田市議会さん、国立市議会さんを訪問させていただきます。行程につきましては、先週の金曜日に配付をさせていただいております。切符については定例会最終日にはお渡しできるよう御用意をいたしますので、閉会後にお帰りになる際にお受け取りをお願いしたいと思います。御持参いただく資料等につきましても、その際に一緒にお渡しをさせていただく予定でございます。

それから、議長は公務により今回の視察を欠席されると伺っておりますので、あわせて御報告させていただきます。

○掛谷委員長 行政視察についての説明がありました。

何かございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、行政視察についてはこれでよろしいですね。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

じゃあ、次へ参ります。

新庁舎議会棟の備品等についての説明を願ひます。

○石村議会事務局次長 本日、新庁舎6階議事堂の図面を配付させていただいております。新庁

舎建設工事については、現在総務産業委員会の所管ということで、工事全体の進捗状況については総務産業委員会開催ごとに施設建設・再編課から御報告をお受けしておりますが、議事堂についての詳細は余り明らかになっておりません。実は、私が4月から庁内のプロジェクトチーム、新庁舎建設整備等庁内検討委員会に議会事務局から入らせていただいておりますが、入手しておりますのは、本日お配りした図面程度ということでございます。

しかしながら、2月完成予定の工程から考えますと、調度品についてはそろそろ決定の時期が参っております、決めることは決めておかなければならないと思っております。とは申しましても、入札は議会のみならず、新庁舎全体の備品として行われますので、個々にこの什器をということで指定するわけにもまいりませんので、大筋の仕様を議会運営委員会にて御決定をいただいて、要望として執行部に申し伝えたいと思っております。

例えば議場の机は既製品ではなく作りつけになると思われますが、色や形、素材は全体のバランスのとれたもので半固定式と聞いております。固定式ですが、移動も可と。椅子は現状のような固定式ではなく、キャスター付きの独立した椅子になると聞いております。

委員会室の椅子は、現状どおりキャスターつきだと思いますが、机は固定式なのか、現在はこの執行部席は移動式ですが、委員席は固定式となっております。固定式といいますか、キャスターのついていない机となっております。どういった形状にするのか、説明員と同等でいいのか、議員控室は応接セットなのか、現状の会派会議室のような会議机とするのか、1部屋ずつそのグレードから仕様についての御意見を頂戴したいと考えております。

現在聞いておりますのは、委員会でも御報告がありました、書庫や倉庫など一般の人目に触れない部屋へは現庁舎の書棚等を引き続き使用し、基本的に目につくような場所については新たな調度品を用意するというふうに聞いております。また、正副議長室の机等については、副市長と同等のものが用意されると聞いております。

○掛谷委員長 備品の椅子、テーブル等がほとんどでありますけども、そのグレードというか、どういう椅子やテーブルをするかということをおある程度決めなさいということなんです。

まず、1番の議場については、説明があったように半固定式というようなことでキャスターがつくと。まず議場はどうでしょうか。今のような。

○石村議会事務局次長 通常は固定されていますが、何か移動させることができる机になると聞いています。

○守井委員 以前に何かこういうのにしますというて写真を見たけど、あんなんせんのかな。決まってないというて。

○掛谷委員長 あれは、参考じゃろ。決定じゃない、多分。

○守井委員 ああいう格好にするということじゃないん。

○石村議会事務局次長 それはイメージでございまして、机については作りつけになると聞いています。今の議場の机は完全固定で動かさないですけど、何かあるときには動かせる机になって

いると。椅子も、今は一本足の固定椅子ですが、今度はキャスターつきになると。そのあたりを御了解いただいて、あとの仕様については細かいところはなかなか指定ができませんので、全体のバランス等を見て執行部にお任せしたいと、そういったところで御了解をいただきたいということでございます。

○掛谷委員長 ただ、椅子だけはキャスターつきに変更ということですね、今の話なら。今は固定式でしょ。要するに、キャスターつきに椅子はなってしまうんだということなんでしょ、議場が。

○尾川委員 そりゃあ前から言よつたろう。ええが、それで。

○守井委員 いいんです。決まってないというからおかしい。

○入江議会事務局長 イメージはあくまでもイメージなんですけど、事務局サイドとしては議場の雰囲気合うような材質であつたり、余り華美な話はできませんが、そういうイメージです。あくまでも出させていただいたのはイメージなんですけど、落ちついた雰囲気なのか、斬新な明るい雰囲気なのか、その程度いただけませんか。

○守井委員 こんな感じでええが。

○入江議会事務局長 これは重厚だと思います。

○掛谷委員長 落ちついていますよね。

○守井委員 こんな感じでええが、別に変えんでも。

○掛谷委員長 こんな感じでええということは、大体それでお任せということじゃ。ただ、椅子はキャスターつきでいいわけですよ。今の議場は固定なんです。前後ろ、こうやって前後ろへ行くけど、そこはどんなんですか。

○入江議会事務局長 これは最初っからそういうふうにする前の議運でも言わせて……。

○掛谷委員長 最終的に決めてというから。

○入江議会事務局長 御確認の意味で次長は言うたと思います。

○守井委員 それはそうと、議場にモニターをつけるとか、その辺の話はもう全然進んでないのかな。

○掛谷委員長 つける言よつたよ。

モニターについて。

○石村議会事務局次長 議場内のモニターですが、議員席から見えるモニターが、今の予定では65インチのモニターが現在の国旗のあるあたりに1枚つく聞いております。それから、議長席、執行部席から見えるのは、質問席に合わせた形で40インチぐらいのモニターが1枚つくというふうに聞いています。ですので、議員側と傍聴席からは65インチのモニターを見ていただくと。本日、議場にその原寸大の模造紙を張っておりますので、後ほどごらんいただきたいと思っております。

○掛谷委員長 そういうことです。

○守井委員 初めて聞いたが。

65インチというたら1メートル30か、1メートルは2.5じゃけえ、何ぼになる。1メートル50じゃな。やりにくいな。

○掛谷委員長 議場についていいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次、行きますよ。

委員会の上の6-1、6-2のところですよ。

これはどうしましょ。このような、ただし机が今は固定式、動かないけど、キャスターがついて動きますよと、それはもうそれでいいんじゃないですかね。これが動くと、そういう案ですよ。そちら議長の座っておられるようなキャスターつきか、委員席は持ち上げなんたら動かん。あっちに変わるんじゃという話ですよ。変えてみたらと。

○石村議会事務局次長 変えてみたらということじゃなくて、今はこういう形ですが、新庁舎についてはそういう移動式にするか、固定式にするか、椅子のグレードとかも違うんですけど、そのあたりはどうさせていただきますかという御相談でございます。

○中西委員 この委員会室は、1日1委員会を想定した委員会室なんだと思うんですよ。ただ、全協なんかは議場でやることにしたとしても、この6-1、6-2の委員会室については、例えば委員会の合同審査が行われる場合があるかもわからない。あるいは参考人を呼んだり、傍聴席を設けるといような多目的な使い方をするということでは、机も椅子もキャスターつきのほうが、もし何かあった場合にすぐ動かせるという意味ではそのほうがいいんじゃないかと。椅子については今のような委員会をすれば、長時間の審査になりますんで、椅子についてはぜひ議場までとは言わないにしても、油圧式の椅子にしていきたいと思えます。これは余り重厚なやつでなくても別に構わんと思うんですけど、それだけお願いをしておきたいと思えます。だから、いろいろ多目的に使えるようにしておいたほうがいいんじゃないかという感じがします。

○掛谷委員長 という意見がございました。

ほかの皆さんどうですか。

○石原委員 先ほど、プロジェクトチームに入っておられる次長のお話もあったんですけど、人目になかなか触れないところには調度品は今のものを使うというふうなお話だったんですけども、ここの図面でいきますと、例えば右隅上の会議室であったり、委員会室もどこまで人目に触れるかというところもあるんですけど、控室であったり、議会図書室であったりというふうなところは余り人目には触れないと思うんですけど、執行部の現時点での考えとしてはそういうところはじゃあ今のものを、今僕らが座つとる椅子なんかをそのまま使う可能性もあるというふうに捉えていいんですかね。わかつとる範囲でもう結構です。

○石村議会事務局次長 ちょっと言葉が足りませんで申しわけありません。人目に触れないと申

しましたのは、倉庫の6-1、6-2とか、書庫でありますとか、そういったところというイメージで、会議室については全て新しいものが入ると考えております。

○掛谷委員長 いいですか。

委員会の北、40、39、ここが傍聴席になるのかな。

○石村議会事務局次長 ここに書いておりますのは、現状を模してイメージで描いているだけです。このとおりに並ぶかどうか、どういった形にするのかというのはこれからの御協議になるかと思っています。

○掛谷委員長 傍聴が来る場合があるんで、そのところは移動式であれば自由にできるんで、どうにでもなると思いますよね、これはね。

じゃあ、ほかどうですか、御意見。キャスター付きの机、椅子、それで中西委員は椅子もできたら油圧式が入ったらいいという意見ですけど、どうでしょうか。

○尾川委員 委員会のこういう配置図というのは、これが最善かな。こういう委員がおって、執行部がおってという、こういう配置になるわけ。ほかには考えはないわけ。机の問題とはまた違うんじゃないけど、配置の問題で。

○石村議会事務局次長 こういう配置にするとすごくスペースをとりますが、執行部がイメージした図なんですけど、現状と同等にしてということで、説明席は3列で、これで24人説明員が入られるようになっていて、一番後ろの列は、これは一般の傍聴を想定したものと思っています。どちらへ委員長に座っていただくかも含めて、今後の御協議になろうかと思っています。

○尾川委員 どこへ座るん、委員長。

○石村議会事務局次長 西側に委員席を設けるのか、東側に委員席を設けるのかというあたりから、これは現状でイメージとして置いてあるだけです。決定ではございません。

それから、現在の議場のモニュメントも委員会室に入ると聞いていますので、そのあたりを総合的に御検討いただく必要はあるかと思っています。

○守井委員 これ並びからすればこのコの字のほうがいいんじゃないかと思うけどね。

○入江議会事務局次長 傍聴者がおられることも多々ありますので、その動線を考えて、それから議員さんの動線も考えたときにはこの並び、少なくとも傍聴者はエレベーターに近いところから入っていく、これがもう基本だと思います。ロビーで、あるいは図書室で休んでいただく、そういう感じになろうかと思っています。

○守井委員 あわせて委員会室でモニターを見たり、いろんなものを見たりするような形になるかと思うんじゃないけど、そのあたりはどうなるんですか。

○石村議会事務局次長 委員会室の仕様でございますが、現在のところ定点カメラが1台つくって聞いておりますが、モニターがつくという話は聞いておりません。

○守井委員 何かのDVDを見たりする折に、そういうのがさっとできるような形のものを考えとかにやいけんのじゃないのかな、どんなん。

○石村議会事務局次長 おっしゃっているのが、プロジェクターのスクリーンとか、そういった話になるかと思いますが、そのあたりは要望をしまいたいと思っております。

○掛谷委員長 委員会室についても要望してください。

ほかには。

○石原委員 濟いませぬ、素朴な疑問で。先ほどありました、定点カメラの設置を要請されとることなんですけど、そのカメラは委員会室ですよ。

○石村議会事務局次長 はい。

○石原委員 目的というのは。

○石村議会事務局次長 将来的に委員会を公開するという話にも対応できますし、今回委員会室Cがございませんので、委員会中に執行部が控える部屋が東の南の角の、これはわかりませんが、空調機械室の奥の部屋になるんじゃないかというふうに思っているんですが、場所も離れますので、可能であれば映像つきでそこへ音声と映像を流せたらと考えております。将来的には庁内配信用とだけ思っていたら。

○尾川委員 小さい話なんじゃけど、この委員会室、今の話を聞きよったら40とか39とかという上側のここが傍聴席じゃねえかなあというふうな推察するんじゃけど、これは出口側にするんかというのはそりゃあ後からでもどうでもなるけど、どう考えとん、これ。

○石村議会事務局次長 尾川委員がおっしゃったのは、現状でいう議長席でありますとか、委員外議員さんの席というふうに考えています。事務局をどっちに、担当書記はどこに座るのか、録音の機器がどこに行くのかというあたりはこれからの協議になりますので、御希望がございましたら取り入れていくようにしたいと思っております。

○守井委員 そりゃ、逆のほうがええで。外から入ってくるのだから奥へ行くような格好よりは入ってすぐのほうが。それか、パーティションか何かで仕切れるようになるんかな、これは。

○石村議会事務局次長 現状と同様の仕様になっていて、余り閉めたことはありませんが、現在もパーティションはあるんです。ここも委員会室のそちらがAで、こちらがBなんです。仕切れるようになっていて、昔は1日1委員会でございますでしたので、3委員会を同時にやったりしていたんですけど、仕切ることによってそういったことが可能になると。例えば臨時会を1日会期でやる場合は、委員会と同時に付託されるケースもあります。また、議会構成のときに委員長選挙なんかをやる場合に仕切ったりということを考えております。

○掛谷委員長 いいですか。

39、40については、これは事務局ということ想定していることがわかったような気がします。

○守井委員 じゃあ、39は議長で、40は副議長じゃろ。

○掛谷委員長 だから、傍聴は出入り口のほうで検討するということでもいいんでしょ。それとも、47の後ろ。

○守井委員 じゃから、39、40と上側に書いてんのを反対側にしたほうがいいんじゃないんかという話しじゃな。

○石村議会事務局次長 それは並びですよ。委員席側にあるのは委員外議員さんとか議長とかの席でございます、一般傍聴は47の列でございます。

○掛谷委員長 47のほう。

○守井委員 一番後ろ、左側じゃ。

○石原委員 濟いませぬ。今、皆さん方が座るところはまさしく執行部の今席で、今数えましたら十八席ですか、その椅子のタイプがあつて。これが全部いっぱいになる場面はありますか。

○石村議会事務局次長 いっぱいになるケースもあります。というよりも入り切れないので、入れかえてやったりしているんです。

○石原委員 担当部署も変わったり、今後いろんな想定外もありましようけど、現状はこの18席で入れかえもしながらですけど足りておるといふことですね。今、この新しい図面見たら椅子の数がかなり多いんで、かなり座れるようにはなるのかなあと。それで、傍聴席とか記者さんが座る席も余裕を持って後ろのほうへとれるんかなあというのをイメージできましたんで。

○守井委員 更衣室やロッカールームみたいなんがないんじゃけど、その辺はどないなつとんかいな。ロッカールームには仮にでも一応服なんかを置けるような場所にしとんじゃけども。

○石村議会事務局次長 現状で会派の会議室に置いているロッカーは、新庁舎では議員控室に置かせていただくことになろうかと思つております。

○守井委員 会議室のほうがよかろう。

○掛谷委員長 ちょっと聞きたいんですけど、この委員会の6-1、6-2は、この部屋と隣と合わせたぐらいがあるんか、どれぐらいの広さになるんか、イメージが湧かんのじゃけど。今のこの部屋がそのまま6-1、6-2になるんか、委員会室Cを含めたのが6-1、6-2になるんか、大きさがなかなか私イメージが湧かんのですよ。ここは狭いですよ。ここだつて傍聴が来たら。狭いですよ。横幅なんか特に。

○入江議会事務局次長 委員会室はこれよりちょっと広いです。

○掛谷委員長 余り変わらない。

○尾川委員 そんなに広くなりやせんわ。

○掛谷委員長 そんなに変わらないか、ちょっと広いぐらい。

○尾川委員 今さらどうしようもねえが。

○守井委員 ロッカーの話は会議室のほうへ入れたほうがいいんじゃねえん。

○入江議会事務局次長 どちらでも対応できると思つています。御希望があれば消防法さえオーケーであれば廊下でも。

○掛谷委員長 ロッカーはもういいところで決めてもらいましよう。別にあれへきちつと入りや

ええわけじゃからよかろう、ここは検討してもらや。

委員会室1つずつ決めていきたい、委員会室はいいかな。

○中西委員 どういう形がいいのか別にして、僕もいい案は出ないんですけども、一つお願いしておきたいのは、委員長席に議会議務局の担当職員が近いところへ配置をしていただきたいということだけお願いしておきたいと思います。

あと録音とかいろいろあるんでしょうけど、それだけです。

○掛谷委員長 それは当然そうだと思いますんで、よろしくお願いします。

ほかによろしいですか、ここは。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

じゃあ、次は議員の控室、ソファでこれが16か。現状のようなもので問題ないですね。

○守井委員 いいんじゃないん。

○掛谷委員長 置き方についてはこういう置き方にしていますけど、まだ置き方はこれでええですね。これはキャスターつきじゃないですね。

○石村議会議務局次長 想定は応接セットになっています。

○掛谷委員長 今の控室のイメージみたいなんで……。

〔「今あるソファを使やええが」と守井委員発言する〕

○掛谷委員長 もったいないもんな。

〔「今あるやつで十分ですか」と入江議会議務局長発言する〕

十分じゃな。

新品じゃなくていいと。

〔「余るんじゃろ。24から30ぐらいある」と守井委員発言する〕

余っとんじゃ。

〔「でしょうか」と入江議会議務局長発言する〕

多少余裕があってもいい。

○入江議会議務局長 ここだったら新しくされとったほうが……。

○守井委員 機会じゃけえ、新しゅうすりゃええが。せっかくじゃけえ。

○入江議会議務局長 その応接セットを捨てるというつもりはさらさらないんで。お要りのところがあつたら外へどうぞという感じなんです。

○守井委員 せっかくじゃけえ、新しゅうしときゃええが。

○掛谷委員長 今は何席あるんかな。

○守井委員 30ぐらいあるわ。

○掛谷委員長 というんが、ここでは16席ですよ。もうきっちり16人ですよ。余裕なくていいでしょうか。

〔「ええが」と呼ぶ者あり〕

いいんですね、議員だから。

いいですか。16、今は余裕がありますよ。僕はちょっとあってもええんかなと。というんが、4名座るところと3名座るところがあるので、4つぐらいしといて余裕があってもいいんじゃないかなあと思うたりもするんじゃないかなあ。

皆さんの御意見を。もうこれでいい言やあこれでいいし。

○中西委員 今の控室はかなり広いんですけど、ここは恐らく狭いんじゃないかと思うんですよ。だから、16入れて、また1つ、2つ椅子入るとロッカーだとか、それから今の湯茶の置くテーブルが要ると思うんですよ。そしたら狭いんじゃないかなあ。だから、この椅子については16ということではいかれたらどうでしょう。これにロッカーと、湯茶のテーブルがつかますからね。

○守井委員 テレビはどんなん。控室にテレビはどんなん。

〔「要らんわ」と呼ぶ者あり〕

要ろう、そりゃあ。

○石村議会事務局次長 全ての部屋にはアンテナが来ると聞いていますので、テレビさえあれば設置するだけになっております。

○掛谷委員長 今、無線のプリンターがあるけど、これは会議室のほうへ持っていくことになるかな。そこはまだ考えてない。

○入江議会事務局次長 いかようにもできます。

○掛谷委員長 はい。

そうしたら、議員控室はもう16席でいくと。できたら、今のソファも使うてもええという意見がありましたけど、新品でいくか、どう。

〔「せっかくじゃから新調を」と呼ぶ者あり〕

新品でいくと、どうせなら。違うところで使うてもらおうと。

○石原委員 違うところで有効活用されるのであれば、何か必要な人にならいいですけど、別段今でも、余りにも汚れたり、じっくり見てないですけど、座り心地ももうへたってなら考えりゃあいいんでしょうけど、それから調和も考えていただきゃええと思うんですけど。

それから、今僕らが座るとこの椅子も改めてこうやって見ると意外とええデザインで、これらも何かさっき言うた会議室とか使えるんなら可能な範囲で使っていくのも一つ。

○掛谷委員長 これってもう原案はどうなんかな。原案は新品でしょ。原案は新品だと思いますよ。あえてこのまま今のある議員の控室のものを使うとか、これを仮に使うとか、そういう議論の中でこれも使うてもええよというのと要らんというの、どうします。

もうどうせなら新品にされりゃあいいんじゃないねえん。意見がないようだけど。

○尾川委員 大きな椅子を狭い部屋へ置いて、困るで、こんな大きな。こもうてコンパクトでえ

えんじゃ。居眠りするんじゃねえんじゃからなあ。こんなん大き過ぎらあ、どっちかというたら。そら、昔はこんなのが普通かもわからんけどな。それなりのコンパクトなもので軽うて動かして机でも動かせるようなキャスターつきの話も出たけど、そういう考え方でいきやあええんじゃねえん、もっとコンパクトに、簡易に楽に仕事できるようにすりゃあ。

○中西委員 僕も尾川委員の意見に賛成ですよ。コンパクトなやつがいいと思います。

それで、もう一回設備投資すると、これをしとかなないと後変えるということはなかなか難しいでしょう。最初からそういうふうにしとったほうがいいです。

○石原委員 今の執行部の想定がコンパクトなものなのか、イメージがようわからんですけど、委員のほうからも意見が出たんで、もうコンパクトなものでもうくれぐれもそんなに豪華なとかというものやのうて、使えるものはその場所的に問題がないんであれば使えるものは使うていただきやええんで。意見として。

○掛谷委員長 意見としてね。執行部が考えてくださっているものがそんなものを、悪いものはしないとは想像できますので、新しい市庁舎には新しいものという今の原則でいかせていただくということによろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

次に参りますけど、議長、副議長の部屋も副市長並みでいいと。オーケーですね、これは。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

会議室のところも、もうお任せでいいですね。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

〔「ここはソファじゃねえんじゃろ」と呼ぶ者あり〕

〔「違います」と石村議会事務局次長発言する〕

あと何かお気づきとかありますか。

○中西委員 この会議室というのはどういうことを想定して2つあるんでしょうか。

○入江議会事務局長 現在の会派会議室というか、打ち合わせをされる部屋を少なくとも2つ同時に使えるというイメージのものです。

○守井委員 この会派会議室を会派の部屋としての仕様でやるということの中で、こちらへロッカーを入れたほうがええんじゃないん。ほいで、片一方の部屋を更衣室なら更衣室的な部屋にして使うんじゃという格好にしたらどんなんですか。

○入江議会事務局長 そういう御指示であれば1つしか使えなくなって、あとは全部ロッカーがあるというのは無駄なような気がします、そういうニーズであればそういうふうに並べかえればいいだけの話だと思います。

○守井委員 どこかへロッカーせにゃいかんのだったら、この議員控室よりはこちらのほうがいいんじゃないんかという発想ですわ。

それと、会派室は常時使うわけじゃないんじゃから、更衣室的な性格のもの部屋で、兼ねて

更衣するんだったらこちらの部屋でという格好にして、会派の会議でも使えるような形にして、どちらも同じような形じゃたらどちらか優先順位みたいな形にして使えば使い勝手がいいんじゃないかなという話ですけど、いかがですか。

○掛谷委員長 そういう意見なんで。私も言わせてもらいますが、いいですか。

ロッカールームを例えば6-1へ入れたらここは6人入れんでも4人でも。要は1も2も会議室として機能して、2は1よりも多く収容できる可能性もあるし、ロッカーを入れて6-1は4人ぐらいで使える場合もあるし、6-2はもっと大人数、最大で6人ですので、とりあえずロッカーを置いてみて、活用状況を見ながら、それからまた考えりゃいいんじゃないですか。

○石原委員 ロッカールーム、更衣室の御意見もあったんですけども、僕も議員にならせていただいてロッカーを使ったことがないのと、更衣も特段スペースを必要とする場面もありませんので、あくまで個人の意見ですけども、そこまで確保せんでもええんじゃないかと。

〔「要るじゃろ」と呼ぶ者あり〕

ここで結論出すんじゃないんでしょうから。

○掛谷委員長 そういう意見があります。ここは絶対こうじゃねえといけん、今の状況の範囲の中で要はもう一つ部屋がふえるというようなイメージでよろしいんじゃないですか。今の会派会議室がもう一部屋ふえるというイメージでしょ、要は。これでいいんじゃないでしょうか。ロッカーも置いていますよ。

○石村議会事務局次長 今、ロッカールームの話になっているんですけど、御協議をいただきたいのは机と椅子でございまして、現状の会派室のような仕様をされるということで、議員控室は応接セットを置かせていただくんですけど、この会議室6-1と2については今私たちが座っているこういう机を向かい合わせでキャスター付きの会議机とキャスター付きの椅子を御用意させていただくということでもよろしいでしょうか。

なお、ロッカーについては、ここには記載がありませんので、ひよっとしたら新品で入るといよりも現状のロッカーを使わせていただくことになるかもわかりませんが、その置き場所については今後御検討をいただきたいと思います。置き場については、使い勝手がいいようにしていただきたいと思います。

○尾川委員 机も動かしやすうキャスターのついたやつにして、それで丈夫なやつでしっかりしたもんを買うように。

○掛谷委員長 大体そういうことでよろしいでしょうか。

○中西委員 このロッカーもなかなか年季の入ったロッカーで、買えるんならもうちょっとスリムというんか、もうちょっと現代的なものにこの機にしておいたらどうですか。僕なんか使っているんですよ。タオルだとか、傘だとか、いろいろ置いたりして。使い勝手はいいんで。なかなか後更新するというのは難しいですから。

○入江議会事務局次長 予算の都合があるんで、これを使わせてもらってそっちへ振り分けると

か、そういう格好でいこうと思います。今のは鍵がかかるのとかからんのとあるはずです。

○守井委員 品のええのにしてほしいなあ。服入れる気にもならんようなロッカーじゃいけん。

○掛谷委員長 仕様をしっかりと考えてもらって、例えばお風呂へ行くと2段になったりしています。細いよりも1段、2段になったり、あの程度でも十分かなと思って、きれいで鍵がついとつたらいいなと思っています。だから、細長いのが下からずっと立ち上がらなくても、もうあれは1段、2段になっとなもあるし、その辺の仕様についてはお任せで、余りスペースをとらんように鍵つきはしていただきたい。ロッカーはつくっていただくというようなイメージでいいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

じゃあ、そういうことでございます。

あと、給湯室のときの控室というのは今の事務局がここへ委員会のときにおられるようなことでちょっとよくわからないんです。

〔「裏方」と呼ぶ者あり〕

裏方じゃろ。えらい離れとるなあ。それでいいんですか。

○入江議会事務局長 イメージは今の委員会室Cです。

○掛谷委員長 わかりました。イメージは委員会室のCです。遠いなあと。

ほかにはあとはよろしいですかね。

○中西委員 僕1点だけ気になるのは、議場の明るさなんですけど、なかなかこの議場も前、昔もっと暗かったですよね。明るくしたんかなあ。なるべく議場は明るいほう、落ちついた雰囲気でありながら、明るい光にしてほしいなあ。文字が読むときにだんだん加齢とともにしんどくなってきているんで。全体の調光が無理なら手元を照らすやつでも僕は別に構わんと思うんですけど、その明るさは考えてほしいなあというふうに思います。

○守井委員 これは、窓はもうとるんじゃろ。南の窓はふたをするような感じの内装になっとなじゃろ。

〔「自然採光と違うん」と呼ぶ者あり〕

〔「窓はあいているん」と呼ぶ者あり〕

これは板を張っているから、外装で窓はなくしているんじゃない。

○石村議会事務局次長 議場は、当初の設計段階では自然光と聞いていたんですけど、壁にして完全調光でお願いしますというのは言ってありますが、最終的にどうなったかというのは確認をしておりません。

○中西委員 この壁のところDSで書いてんですけど、これは何なんですか。

○石村議会事務局次長 DSはダクトスペースじゃないかと。インターネット上ではそういった表記があるようでございます。

○掛谷委員長 ダクトといたら換気じゃ。

○中西委員 委員長もう一つ忘れとったのがあったんですけど、傍聴者が休憩をしたり、お茶を飲んだりするようなどころはあるんでしょうか。

○入江議会事務局長 基本的にはロビーでお願いしたいというスタンスであります。必要があれば図書室を開放すると。

○守井委員 ロビーに椅子か何か置くような形を考えとんかな。

○入江議会事務局長 ソファでなくて、そういうイメージで私は思っております。

○掛谷委員長 いいと思いますね。

○中西委員 避難経路はどうなるんでしょう。非常口だとか。このEPSとかPSというのは何なんでしょう。

○石村議会事務局次長 PSはパイプスペースというふうに聞いています。

○尾川委員 避難経路の話ししよったんやろ、今。

○掛谷委員長 避難経路、非常階段とか。後尋ねてみて。

○石村議会事務局次長 わかりました。

○掛谷委員長 ほかにはもう今言われたところについては大体決まったと思います。

よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようでございますので、この件については終わりたいと思います。

○石村議会事務局次長 ということで、今までいただいた御意見を執行部にお伝えして、あとはもう執行部に一任をいただきたいと思いますが、それでよろしいでしょうか。

○掛谷委員長 よろしいか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

ただ、わかった時点では報告ください。どんどん前へ行って、そりゃあ違うとったんじゃないというて困るから。

○石村議会事務局次長 わかり次第情報は出させていただきますと思います。

○掛谷委員長 そういうことでございますので、よろしくお願いします。

次の議会基本条例についてを議題とします。

お手元には各会派から案を出していただいております。ここはもう全部をやりよつたらいつまでたっても時間かかる話なんで、これからお話しすることについても、皆さんの御意見を伺って進めていきたいと思っております。

別紙に議会基本条例ということで、今後のスケジュール、できたら皆さん方から出ている議会基本条例の条文をこれは要らん、これは入れとこうというところぐらいはきょう決めて、あとは7月には視察がございます。視察の内容を参考として6月にきょう選別した条文項目を持ち帰って会派で検討していただいたものを7月にはお示しして、8月には議会主催の講演会がありますので、7月の結果から条例案の絞り込みをしていきたいと。ざっくりとした案の決定を8月中旬に

して、9月には基本条例の決定をしていきたい。そのときに、議会運営委員全員がこの条項の内容と文言のチェックまでして、よければそれを持って10月にパブリックコメントを実施。11月にはこの議会基本条例の案を決定してしまうと。12月定例会に上程、議決、あとは令和元年に施行するんか、来年するんか、ここは先で結構でございます。その他があったらということで、きょうはまずスケジュール案をこんなふうに想定しておりますが、これは早いんじゃないか、これは遅いんじゃないか、これはもう一つこういうのを入れとったほうがいいんじゃないかを先にお伺いしたいと思いますけど、どんなでしょうか。

○守井委員 10月にパブリックコメントをやって、11月に決めるっていうのはもう少し期間が必要じゃないかという感じがする。12月の議決は2月の議会に上程、議決じゃったら苦しいんかな。

○掛谷委員長 事務局にお聞きしますが、パブリックコメントそのものは大体一月ですか。

○石村議会事務局次長 期間はおおむね一月でございます。

○掛谷委員長 おおむね一月ね。それをまとめるのも時間かかって、何日ぐらいかかりますか。

○入江議会事務局次長 コメントによって事務局がするのではなくて、それを議員さんがどう捉えて基本条例にどう反映させるかを決めるので、私どもではその時間が半日であるかもしれんし、一月、もっと考えにやいけんという時間があるかもしれんし、その辺はわかりません。

○尾川委員 いいんじゃないん、それで。

○守井委員 委員だけで決めてしまえるのであればこういうペースでいけるかもしれんけど、持ち帰って話をするということになれば、期間的なものは要るんじゃないんかという話なんよ。

○中西委員 パブリックコメントをこちらが求めた場合は、それへの返答を書かなあかんですよ。

〔「そういうことなんです」と守井委員発言する〕

正に市が書いている返答なんて、それは紋切り型の文言だけど、そういう作業も必要になってきますよね。

〔「そういうことなんよ」と守井委員発言する〕

だから、これはしんどいですね、守井委員が言われるように。

○掛谷委員長 ほかの方。

○尾川委員 2月に出すことにすりゃええが。

○守井委員 基本条例の決定を12月末までにして、それで2月に上程という形にしたらどんなんですか。

○掛谷委員長 今、そういう話がありましたので、それでよければこの11月が12月になり、この12月が2月という案でということになりますね。

それで、ここはいいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

じゃあ、大ざっぱですけど、こういう最後の変更のところ以外は大体そういう形でいくと。じゃあ、そのようにスケジュールを進めさせていただきます。

その他に入る前に、この6月で皆さん方お手元に、この条文をもう入れることを前提にしてください。皆が共通してこれは要らんというのは入れません。とりあえず入れるというものを最大公約数で入れるというところを言うてもらえたらええと思うんです。

〔「今じゃないんじゃろ。6月末までにということでしょ」と守井委員発言する〕

もう6月末というたってできんので、できるだけ……。

〔「そうじゃなあ、もうすぐじゃなあ」と守井委員発言する〕

〔「きょうは難しい」と中西委員発言する〕

じゃあ、例えば目次、前文、目的というのは共通して皆入っとんです。だから、そらもう共通事項じゃから入れりゃええんよ。

○守井委員 ほんなら、全部入ったやつをつくってみてくださる、委員長。

それでどうかというのを検討したらいいんじゃないん。

○掛谷委員長 休憩します。

午前10時55分 休憩

午前11時10分 再開

○掛谷委員長 それでは、休憩前に引き続き委員会を再開します。

私のほうからの提案について、いろいろありますけど、皆さん方のお考えをお聞きします。

どなたでも。進め方についてでございます。

○守井委員 各会派からいろんな意見が出ているかと思うんです。それを全部含めた一つの案をつくっていただいて、それでいいか悪いかだけ判断したらいいんじゃないか、そうすれば合意ができる可能性があるんじゃないかと思うんですが、いかがでしょう。

○掛谷委員長 一覧表を作成せよと。

○守井委員 一覧表じゃなくて、全部の案を入れた基本条例案をつくってみたらいかがですかということです。

○掛谷委員長 全部入れた案を。

○守井委員 一つの案としてこういうのをしたらいかがですかという案が出とるんであれば、その案を全部包含したものをとりあえずつくって、ほいでこれはもうどうしてもこれは要らんのじゃないかというのがあれば、それを削除していくということにしたらどなんですか。そうすれば、一応皆さんの意見は入ったということになるんじゃないんでしょうか。いかがですか。

〔「すごい手法だなあ」と中西委員発言する〕

○掛谷委員長 私のほうにたたき台をつくれという話ですよ。

〔「そういうことです」と守井委員発言する〕

素案をつくれという話ですね。じゃあ、委員長と副委員長でそれをつくれという話ですか、具体的に。それはまた、議会事務局とも相談しながら、その素案なるものをつくれということで理解していいんでしょうか。

○守井委員 例えば前文とかというのがあるでしょ。同じ前文なら前文入れるにしてもその内容というのがそれぞれ違うんですね。

○掛谷委員長 それは違うよ、当然。だから、難しいんよ。

○守井委員 だから、そこは決めるにしても、その前文が不要じゃないかというところもあるわけですから……。

○掛谷委員長 私はそれを言よんよ。

○守井委員 前文を入れてくださいという会派があるわけですから、一応前文という条文を入れる。それから、これいろいろ総則の目的とかある。皆入れたやつでとりあえずつくと。

○中西委員 守井さんの発想は物すごく斬新な発想で、要するに前文は別としても第1条はみんな同じようなところなんで、第1条を4つ、これ何本出ているん、5本か。5本並べると。並べて、ダブっているところを消していくという作業をしたら一つなるんじゃないかという物すごく斬新な発想なんよ。

○掛谷委員長 わかるよ、言よんことは。そういうふうにせよというなら委員長、副委員長と事務局でつくりはしますから。

○守井委員 それがいいんじゃないん。

○尾川委員 一番は前文と目的じゃと思うんじゃ。あとはもう入っとるか入ってねえかで、入っとなって表現が少しは違うても、どっかに合わせていくようにして、前文だけはある程度まとめて見りゃええんじゃないねえん、前文と目的だけ。まずそういうふうにせなんだら、じいっと見よつてもおえんで、そりゃ。前へ行かんわ。

守井委員の言うように、データがあるんだつたらもう各前文をずうっと並べて1条、2条というふうにしていくんか、もうある程度もうポイントだけに絞っていくんかというのはもう決めりゃあええが。

○掛谷委員長 だから、一覧表みたいにして1条でそれぞれ5会派がこういうものですよというふうに一覧表をつくれというんか、もうそういったもの総括して委員長、副委員長、またアドバイスとして議会事務局と相談しながら草案をつくれというんか、どっちなんか決めてほしいんです。

○守井委員 だから、僕が言よんのはもうはっきり言うて素案をつくつたらどうかというんじゃ。みんなの意見を入れた素案をつくつたらどうならという話を今言よるわけです。

○掛谷委員長 だから、それを私の権限でこっちを選択しますという場合にある程度合意してもらわなんだら私も動けませんので、個別にお聞きします。

○石原委員 条文にまとめ上げるのはすごく大変な作業だとは思うんですけれども、恐らくさっ

き委員も言われたように共通しとるようなところも多いと思うんです。活動原則であったり、いろいろもろもろ上げとられるところもほぼ似通ったようなことかなあとということなんで、本当に難しいんですけど、まず一番は目的ですよね。条例制定についての目的、何のために条例を制定するのが一番重要なのかなあと。

それから今度視察にも行きますよね、国立市ですか。そこでは直接また議会基本条例についての調査でしょうから、そこらも含めてになるんでしょうけど。きょうどこまで決めるとか難しいんですけど。

○掛谷委員長 じゃあ、1点だけ委員長としてお願いですけども、素案をいつの時点で出したらいいのか、8月の講演会がありますけど、8月中に一回議運を開かせていただいてやるのか、9月でもいいんか。2つあります。一つは、素案づくりをせよということが決定いただくのがどうかと。その時期、8月か9月か、極端な話7月か、それはどうしましょう。

○尾川委員 してもらおうことじゃけど、7月にせなんだらそりゃもうできるもんか。7月中ぐらいにはある程度はアウトラインが見えるぐれえにしとかんと。

○掛谷委員長 じゃあ、7月中にはという話ですね。

○守井委員 スケジュールの7月に視察を含めた会派検討結果の発表というのがあるじゃないですか。そのときまでにできておればありがたいと思いますけども。

○掛谷委員長 ほかに。

○石原委員 各会派から案が出ていますよね。これらを一度一覧にして、各会派で不要な条項がないかというところを、どれが必要かというのはもう皆さん各会派で網羅されとると思うんで、各会派の中でここまでうたい上げるのはどうか、不要なところを今度持ち寄ってみて、それでここは外すべきじゃないかというのを次の委員会で協議して、もし皆さんの意見で一致するのであればその不要なところは外した形の守井委員が言われた共通のものをサンプルとしてつくって協議をする。

○守井委員 同じことを言よんよ。これは要らんのじゃないかというのを考えといてくださいというのを判断しといて、その中で話をしたらいいんじゃないんかと言うとるわけです。

○掛谷委員長 一緒なんよ。

○石原委員 共通したところが多いんでしょうけど、全体網羅をする前にあらかじめ不要なところは除外する形でつくったらちょっとスリムになって協議しやすいんじゃないかと。

○掛谷委員長 休憩します。

午前11時19分 休憩

午前11時23分 再開

○掛谷委員長 委員会を再開します。

お決めいただくのに素案を正副委員長にらせていただいて、事務局の協力もいただきながら素案の素案をつくらせていただいて、できるだけ早くやりたいとは思いますが、7月中に限定され

たら厳しいかなと思いますが、7月ないしは8月の頭ぐらいで頑張っていこうかなあと思っていますけど、それでよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

では、そのようにさせていただきますので、よろしくをお願いします。

議会基本条例についてその他もうよろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

最後、報告事項についてを事務局からお願いします。

○石村議会事務局次長 2件御報告をさせていただきます。

総務産業委員会でも報告がありましたとおり、備前市国際交流協会から議長宛てにメンロパーク訪問団への参加要請がございまして、お受けをいたしております。期間は、8月19日月曜日から23日金曜日にかけてサンフランシスコ総領事及びメンロパーク市長を表敬訪問されることとなっております。報告でもありましたが、メンロパーク市議会においては夜間の議会で登壇、スピーチもされると聞いております。

もう一点が、備前市議会で活用しておりますサイドブックスというファイル共有システムでございまして、東京インタープレイという企業と契約をしておるんですが、そこが全国のいろんな会場で先進議会の取り組みについての事例を発表する研修会を行っておりまして、今年度導入議会として当市議会にお話がございまして、このシステムを導入する段階から御協力をいただいております掛谷委員長に特別講演という形で講演依頼が参っております。委員長が依頼をお受けされましたので、8月21日の水曜日、岡山市のコンベンションセンターにて導入の効果を含めた先進議会の取り組みについてと題して御講演をされるようになりましたので、御報告をさせていただきます。

○掛谷委員長 報告事項は以上です。

何かあればお受けいたします。

○守井委員 メンロパークの件ですが、日にちだけが報告されたんですけど、費用はどんなんですか。それから、参加希望はいつまでに出してくださいとか、そんなのがないと何か聞いただけの話になるんですけど。

〔「議長だけじゃないん」と呼ぶ者あり〕

いやいや、国際交流協会から案内があったんじゃから。

〔「議長に案内があって……」と呼ぶ者あり〕

議長がか。

〔「そう解釈したけど」と呼ぶ者あり〕

議員に言うたんじゃないん。

○石村議会事務局次長 議長宛てに御案内がありまして議長が出席をされると。

○守井委員 議長宛てということは議員にということじゃないん。

〔「違おう」と呼ぶ者あり〕

そうか。

〔「そりゃ、よう説明してくれえ」と呼ぶ者あり〕

○掛谷委員長 もうちょっと明確に。

○守井委員 議長にということはみんなに伝えてくれということじゃないん。

○尾川委員 きちつと言うて。誤解があるんよ、それだけ。

○掛谷委員長 もう一回きちつと言うてください。

○石村議会事務局次長 申しわけありません。議長お一人に御案内がありましたので、議長が参加をされます。費用は、国際交流協会が持たれると聞いております。

〔「ほかから何か行ってくれというような話があった」と守井委員発言する〕

〔「あったのかな」と呼ぶ者あり〕

〔「そりゃあ行かれたらいいでしょ」と呼ぶ者あり〕

〔「行ってくれんかと言ったんよ。そのことを言よんかなあ思うて」と守井委員発言する〕

○中西委員 だから、話を聞かれて守井委員は、希望する議員は行くことができるんかと。

〔「そうじゃ。そういうことなんよ」と守井委員発言する〕

ほかの議員も行くことができるんかと。

〔「全然違うで、意味が」と呼ぶ者あり〕

○守井委員 じゃけど、その案内が議長にあるということはみんなにあるということじゃろ。

○掛谷委員長 文書が来とんじゃないん、来とるでしょ。だから議長宛てに来て、議長本人だけ、個人に来とるということで、あと議員は一切関係ないんでしょうかという話です。

○石村議会事務局次長 要請は議長に対してでございます。申しわけございません。

○掛谷委員長 本人のみやな。

○石村議会事務局次長 はい。

○掛谷委員長 いいですか。

○守井委員 わかりました。

○掛谷委員長 最後に、何か皆さん方から何かあればお受けいたします。

○中西委員 2つありまして、1つはこの6月定例会の反省というか、問題点を話し合う議運は開かれないものでしょうか。というのは、例えば議長が何回も挙手を願いますというようなことを言われたり、これは我々議員のほうの問題ですけど。それから、例えば私の一般質問の通告のときに資料要求していて、それが出てこないとか、答弁者でない者が答弁してしまうとか、それも誤った答弁をしてしまうとか、執行部にも申し入れなくちゃいけないところもあるでしょうし、そういう問題について話をする機会はないのかというのが1つ。

もう一つは、前回認知症のサポーター養成講座を議運でやろうじゃないかという話を決めただけですが、その後どうなっているのか。できれば11月11日が介護の日ということになるので、できれば介護の日に合わせてそういう企画をして、備前市議会をアピールすることができないものかどうか。今から準備しないと、サポーター養成講座をやるのは届け出が必要だったり、いろいろ実務的な手続が必要だと思うので、そういう段取りはどうなんかというところで、プレスリリースするなどして、備前市議会の活動をアピールしてはどうかということです。

○掛谷委員長 2つありました。

まず、6月定例会の反省会をやるべきだという話でございます。日程や皆さんのお考えをお聞きしたいと思います。

○守井委員 基本条例の関係で7月に集まる機会はないんですか。

○掛谷委員長 7月は視察へ行きますけど、基本的に月1回は議会基本条例についての会議を持ちますということを行っていますので、7月の後半ぐらいでいい時期がありますか。

○守井委員 その折でいいんじゃないでしょうか。いかがですか、7月にやるのであれば。反省も含めて。

○掛谷委員長 それぐらいかなあ。日程的にどうですか。事務局のほうは何かありますか。その辺の行事、議長が不在だとか。

○中西委員 今、日にちを決めなくても、7月にやるということであればそれでよろしいですけど、日にちはまた後日調整していただければ結構です。

○掛谷委員長 7月はやりますので、そのときに反省会もやるということでもいいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

それじゃあ、7月に開催するという事で決まりました。

次の認知サポーターの講習会、11月11日の介護の日という提案がございました。皆さんの御意見をまとめておきたいと思いますが、どうでしょうか。

〔「議運の話かな」と守井委員発言する〕

議運というか、全員を対象にという話だから、議運でまずは検討しなきゃしょうがないですよ。

○中西委員 それは前回議会でやろうということになったと思うんですよ。

○掛谷委員長 決まったかな。どこかで話があったのは記憶しておりますが、いつやりましようとかという決定はしていなかったようなんですけどね。

やることについて別に異論はありませんけど、皆さんの合意がないと。

○守井委員 希望される方は行くようにしたらいいんじゃないんですか。

○掛谷委員長 ここで再度話が出ているので、どうしましょう。

○土器副委員長 されたらいいと思うんですけど。

○石原委員 僕も記憶は定かじゃないんですけど、具体的な日程を調整していただいて、可能で

あればこのタイミングで受講を。

○掛谷委員長 11月11日は月曜日です。

○守井委員 講師を呼んだりするんだったらお金が要るんじゃないん。そんなの要らないの。

○中西委員 講師なんですけど、備前市の職員のできる人もおられるんで、もし職員にお願いするとしたら費用はかかりません。それから、ボランティアでやってもいいという人たちがこういう業界ではたくさんおられるんで、費用はかからないと思います。

時間は2時間程度ぐらいです。

○掛谷委員長 実は僕も受けたことがあります。市が募集しよるときもありますし、任意団体が講師を要請したら無料です。要は、市の職員のできるんです。市が募集しよるときもありますし、任意団体から申請してきていただくことも可能です。私らは任意で呼んで受けました。いい話なんでいいじゃないですかね。

〔「要項なら要項をつくっていただいて」と守井委員発言する〕

そういうものは要らないんだけどなあ。

〔「日時とか場所とか、何をやるんか、時間がどのくらいかかるんか。そんなのをきちんともらわんと、行ってええもんかどうか判断がつかんけどなあ」と守井委員発言する〕

そら、そうよ。そら、そうよ。判断がつかん。

○守井委員 認知症サポーターの講座を受けたら何をやるんかとか、ただの勉強会みたいな形になるんか、その講座を受けたら今度は認知症のサポーターとして何か行動を起こすような形になるんか、わからんのじゃけど、その辺も教えてもらわんと、講座受けて何するんか。目的等がないとわからんから、要項をつくってもらって、日にちは御提案のあつた日で。

○掛谷委員長 じゃあ、そういう要項を7月にはきちんと出してもらって、実施する方向でいいですか。7月にその内容を協議しながら進めていきたいと思います。

○掛谷委員長 ほかに。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、以上をもちまして議会運営委員会を終了します。

午前11時40分 閉会